

# 九州経済圏貿易統計のポイントについて (令和7年6月分：速報)

## <対世界>

○輸出総額:9,797 億円(伸率:▲7.2%) ⇒ 3か月連続のマイナス

・順位:22 位、6 月としては 3 位

【順位は、昭和 54(1979)年1月以降(558 か月、6 月は 47 か月)による。以下同じ。】

・減少品目:自動車(同▲22.1%)、鉄鋼(同▲18.7%)

○輸入総額:8,128 億円(伸率:▲6.1%) ⇒ 5か月連続のマイナス

・順位:45 位、6 月としては 5 位

・減少品目:石炭(同▲39.2%)、石油製品(同▲27.5%)

○差引額:1,668 億円(伸率:▲12.0%) ⇒ 5か月連続の輸出超過

・順位:45 位、6 月としては 6 位

為替レート: 2025 年 6 月:144.04 円/ドル(2024 年 6 月:156.64 円/ドルと比べ 8.0%の円高)

## <品目別動向>

### ○輸出

自動車(3,318 億円→2,583 億円、伸率:▲22.1%)は、アメリカ(1,271 億円→292 億円、同▲77.0%)及び中国(815 億円→696 億円、同▲14.6%)向けが減少し、3か月連続のマイナスとなった。

また、鉄鋼(838 億円→681 億円、同▲18.7%)は、アメリカ(92 億円→43 億円、同▲53.3%)及び韓国(77 億円→47 億円、同▲39.3%)向けが減少し、4か月連続のマイナスとなった。

一方、船舶(334 億円→485 億円、同+45.3%)は、パナマ(207 億円→354 億円、同+70.9%)及びマーシャル(実績なし→72 億円)向けが増加し、3か月ぶりのプラスとなった。

### ○輸入

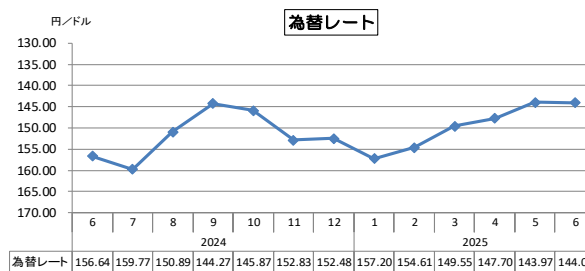
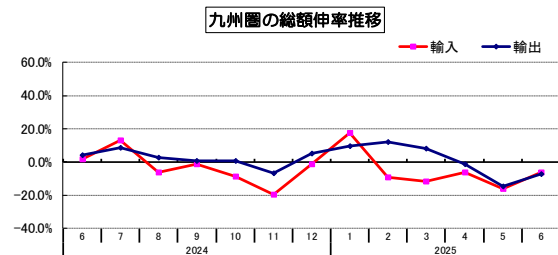
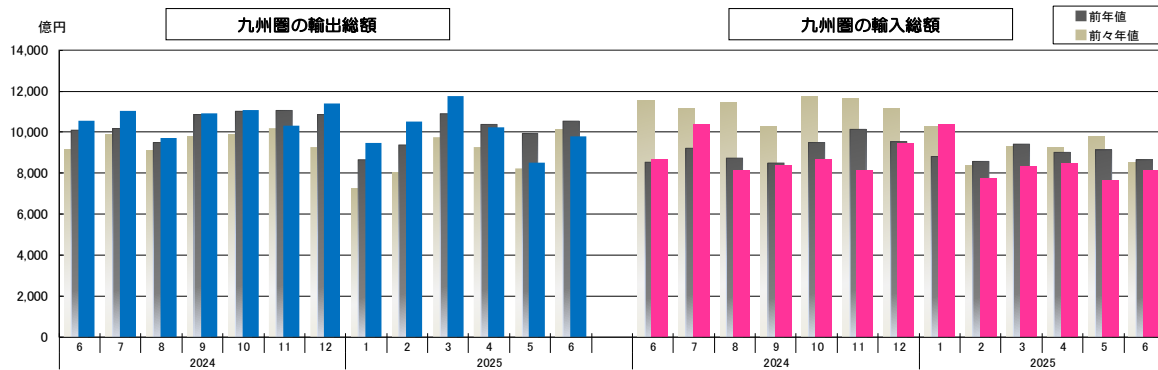
石炭(255 万 MT→220 万 MT、伸率:▲13.5%、693 億円→422 億円、同▲39.2%)は、オーストラリア(177 万 MT→116 万 MT、同▲34.5%、497 億円→238 億円、同▲52.2%)及びインドネシア(60 万 MT→66 万 MT、同+9.3%、146 億円→101 億円、同▲30.9%)からが減少し、6か月連続のマイナスとなった。

また、石油製品(608 億円→441 億円、同▲27.5%)は、アラブ首長国連邦(257 億円→152 億円、同▲40.9%)及びカタール(66 億円→20 億円、同▲69.0%)からが減少し、4か月連続のマイナスとなった。

一方、原粗油(187 万 KL→276 万 KL、同+47.7%、1,601 億円→1,802 億円、同+12.5%)は、サウジアラビア(77 万 KL→126 万 KL、同+63.8%、664 億円→842 億円、同+26.8%)及びアメリカ(実績なし→16 万 KL、実績なし→115 億円)からが増加し、5か月ぶりのプラスとなった。

※ 伸率及び増加・減少は、すべて対前年同月比

# 令和7年6月分：速報



## 九州圏の輸出主要品目推移



## 九州圏の輸入主要品目推移



※この内容を引用されるときは、「門司税関発表による」と付記してください。